



第2回（前回）の開催レポート



導入 本日のプログラム説明～ミニ講義『まちづくりにおける「現場感」の大切さ』



本日のプログラム説明



ミニ講義『まちづくりにおける「現場感」の大切さ』

- 本日のプログラム説明を実施し、再度このゼミの「趣旨・目的」を改めて確認・共有しました。
- そののち、ミニ講義で「現場感の大切さ」について説明を行いました。
- 現場でなければ伝わらない「雰囲気」の大切さや、それを共通に体験する「仲間づくり」が重要であること等について学びました。

ワークショップの実践 前回の振り返り～アイスブレイク「つながる自己紹介」



前回の振り返り



アイスブレイク「つながる自己紹介」

- 前回の振り返りでは、前回出された質問について、円山動物園 経営管理課経営係長・佐々木さんに、解説をいただきました。
- 今回のアイスブレイクでは、これからワークショップを共にするグループごとに「つながる自己紹介」を実施し、改めてメンバーのことを知り合いました。

ワークショップの実践 グループごとに円山動物園を見学！

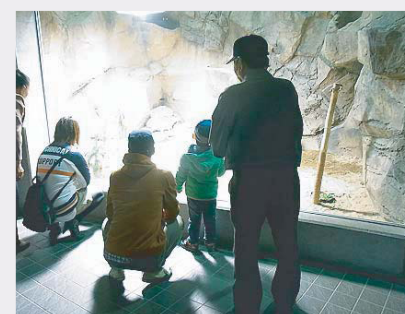
- グループごとに「くじ引き」を行い、見学のスタート地点を決定し、30分間の「円山動物園見学」を開始しました。
- 各グループごとに「リーダー」「写真係」を決め、メンバー一人ひとりの「気づきや疑問」については「円山動物園 いろいろ発見シート」に記録を行いました。
※下記にグループの皆さんが記録した写真や「気づき・疑問」の一部を紹介します。

A 「海獣舎」グループ



- ! 見るべきところがない・・・
- ? 設置された、小窓はどのような意味・効果があるのだろうか。
- ? アザラシ（さくらこ）が亡くなったそうだが、増やす予定は？

B 「は虫類・両生類館」グループ



- ! 小学生の研究発表の掲示がよかった。
- ? 大人向けのサインが多かったが子どもは理解できるだろうか。
- ? 「フクロウとタカの森」あたりにあるサインが他のものと重複し、方向がわからなくなる。

C 「エゾシカ・オオカミ舎」グループ



- ! 建物がきれいで、動物が近くで見られるので迫力!
- ? 2階が設置されているが、どのような効果・意味があるか。
- ? 体験イベント「お食事」の実施予定時間がサインに書かれていないのはなぜ。

D 「サル山」グループ



- ! レストランが設置されており、見る人に優しいエリア。
- ? 展示パネルは誰が作成しているのか。
- ? エリア周辺が坂・勾配があり、足が不自由だと大変ではないだろうか。

E 「次世代エネルギーパーク・動物科学館」グループ



- ! 次世代エネルギーが園でどのように使われているのかがよくわかった。
- ? 集中ボイラーと各館システムでは効率的なのはどちらか。
- ? 円山動物園の今後の方向性をどのように考えているか。

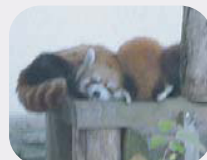
!/? 気づきの発表と動物園スタッフへのヒアリング

- 見学終了後、グループリーダーより、「!：気づいたところ」を1点、「?：疑問に思ったところ」を2点ずつ発表してもらいました。（上記の吹き出し参考）
- 「気づき・疑問」については、円山動物園 園長・見上さん、経営係長・佐々木さん、獣医・石橋さんから、ご回答をいただきました！ありがとうございました。



共有

各グループのカメラに同じ「気づき」が写っていました!



★総合講師 山重 明 より 「現場を見ることなくして、まちづくりを語らず」

- 今回、仮検討テーマの現場である円山動物園について、記録シート・カメラをもち、見学しました。
- 見学は「全てを記録する」ことよりも、「しっかり観察し、気づく」ことが最も重要です。
- 今後の「立案」過程で、この観察から意見交換を経て、さらに新たな気づきが生まれると考えます。

